



のむら (株)乃村工藝社 未来創造研究所と考えるSDGsの授業 「学校にこんな空間あったら良いな！」

みんなが居心地の良い場所について考える特別授業を12月3日(水)に実施

生駒市立あすか野小学校は、5年生の総合的な学習の時間で、(株)乃村工藝社の未来創造研究所と連携し、SDGsとインクルーシブデザインをテーマにした特別授業を12月3日(水)に実施します。

■ 授業の概要

- ・とき 12月3日(水)
 - 11:35~12:20(4校時):各教室でのアイデア創出ワークショップ
 - 13:50~14:35(5校時):体育館での全クラス合同発表会
- ・ところ 生駒市立あすか野小学校(生駒市あすか野南2丁目5-1)
- ・対象 5年生(全151人)
- ・協力 (株)乃村工藝社 未来創造研究所(同社の空間事業を見つめ直し、新たな領域にチャレンジしていくための創造的研究機関)

※取材を希望される場合は、12月2日(火)12:00までに下記担当課までご連絡をお願いします。

■ 授業の3つのポイント

① 空間づくりのプロとの「共創」ワークショップ

空間の可能性を研究する「(株)乃村工藝社 未来創造研究所」の社員が各クラスを担当。生駒市教育指導課と何度も協議を重ねて開発したオリジナルプログラムです。

② 子どもの声を「可視化」するグラフィックレコーディング

児童のアイデアをプロのグラフィックレコーダーがリアルタイムでイラスト化。想いを視覚化することで、思考の整理と発信力を高めます。

③ 実際の教育施策への反映

生駒市教育委員会は、今回提案された子どもたちの柔軟なアイデアを、今後の学校づくりや教育施策の参考にしていきます。

■ 実施の背景

あすか野小学校の5年生は、大阪・関西万博をきっかけに世界の課題を知り、SDGsの学習を進めています。今回は「他者との共創」をインクルーシブの入り口と捉え、空間づくりのプロフェッショナルと共に学びを深めます。

考えるテーマは「もし学校に『みんなのための4階』をつくるとしたら？」です。単なるアイデア出しにとどまらず、「誰と話し、誰といっしょに考えたいか」というプロセスを重視し、多様な人々が共に過ごす空間のあり方を模索します。

この件に関する報道関係からのお問合せ

奈良県生駒市教育指導課(課長 花山) ☎0743-74-1111(内線 2700)